

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束マニュアルは作成している、ベッドから転落の恐れのある方に対して、ベッド柵による拘束は家族了承の下実施しているが、その他に拘束に当たる行為が明確でない	職員間で拘束に当たる行為を認識し、理解する。	外部研修を受ける機会があれば受講する。 また、施設内で研修をおこなう	6ヶ月
2	14	日常の介護で、慣れ親しんだ対応や会話を行っているようであるが、時に馴れ合いすぎる場面も見られる	親しみのある言葉遣いや対応は必要であるが尊重した態度をもって接する	職員間で気づいたときに相互で注意を行う。 施設内会議時に議題とし、職員間で共有する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。